

- 1 題材名 せんりつのとくちょうを感じ取ってきこう（3時間）
教材名 鑑賞 「白鳥」、「鳥かご」、「堂々たるライオンの行進」

2 題材について

《学習指導要領との関わり》

B鑑賞（1）ア 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴くこと。

イ 曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて気付くこと。

[共通事項]（1）ア 旋律、リズム、音色、強弱、速度

イ 反復、呼びかけと答え

・思考・判断のよりどころとなる主な音楽を形づくっている要素：旋律、リズム

・取り扱う用語：スタッカート

（1）題材観

本題材は、曲想及びその変化と音楽の構造との関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴くことをねらいとする。

音楽を聴いて思い浮かべた様子と、音楽を形づくっている要素との関わりを考えながら聴き、曲想は、音楽を形づくっている要素の働きの表れ方や、音楽を特徴付けている要素と音楽の仕組みとの関わり合いによって生み出されていることに気付かせたい。また、気付いたことについて、曲全体がどのように形づくられているのか、音楽の構造との関わりをとらえながら、音楽を聴いて確かめ、曲全体を味わって聴く楽しさを感じ取れるようにしたい。

（2）指導観

本題材では、児童の実態から、3曲の教材を活用する。はじめに、「白鳥」と「鳥かご」の教材曲を用いて比較鑑賞を行い、そこで学習したことを生かして「堂々たるライオンの行進」につなげていくようにする。

「白鳥」は美しく優雅に泳ぐ白鳥の様子を表現した楽曲で、「鳥かご」は、鳥籠の中を縦横無尽に鳥が飛び回っている様子表現した楽曲である。「白鳥」は旋律の滑らかなフレーズが多く、4分音符や符点2分音符などの長いリズムが特徴である。それに対し「鳥かご」は、音の上がり下がりが多く、32分音符などの細かいリズムが特徴である。このように、旋律の特徴が大きく異なる2曲を比較鑑賞することで、思い浮かべた様子と音楽を形づくっている要素との関わりを考えさせたい。

次に学習する「堂々たるライオンの行進」は、堂々とした重々しい行進の雰囲気を持ち、主題の迫力のある部分、半音階の上行下行していく部分、主題の音色や音の高さが変わる再現部などと、曲想の変化がある。音楽を形づくっている要素の関わり合いによって曲想の変化が生まれることの面白さを感じ取り、音楽を味わって聴く子どもの姿を目指していく。

本題材を通して、旋律、リズム、音色、反復、呼びかけと答えなど、音楽を形づくっている要素が曲想を生み出していることの面白さに気づき、後には表現の仕方の工夫につなげていくことができる児童の育成を図りたい。

3 題材の目標

- 音の上がり下がりやリズムなどの旋律の特徴と曲想との関わりに気付く。 (知識及び技能)
- 旋律の特徴などと曲想との関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴く。 (思考力、判断力、表現力)
- 旋律の特徴をとらえて鑑賞する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組む。 (学びに向かう力、人間性等)

4 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 知 曲想と旋律の特徴や音色との関わりに気付いている。	①旋律の特徴や音色、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。	①旋律の特徴や音色、速度などを捉えて鑑賞する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

5 研究の視点

【視点2】音楽的な見方・考え方を働かせるための効果的な指導の手だて

①図形楽譜の活用

本時では旋律の上がり下がりやリズムなどを点で示した図形楽譜を用いる。点と点を結んでいくことで音の上がり下がりやリズムを確認したり、リズムや音色を表す色や形を選び、色鉛筆で形取ったりする。どうしてその色や形を選んだのかを吹き出しに書き込んだり、教師が理由を問いかけたりしながら、旋律の特徴に気付くようにしていく。

図形楽譜を使用することで、自分の考えを表し、友達と考えを伝え合うときにも、活用できると考える。

②ICTの活用

タブレットPCに鑑賞曲を用意し、児童が各自再生できるようにする。そうすることで、好きなタイミングで繰り返し聴くことができる。タブレットPCを活用して何度も音楽を聴きながら、思い浮かべたことや自分の考えを図形楽譜に表すことで、旋律の特徴に気付くようにしていきたい。自分の聴きたい部分を選んで、繰り返し聴くことができるので、児童が主体的に活動するための手だての一つとなると考える。

③グループでの共有

本時では、個人で聴き取ったことを図形楽譜に表した後、グループで自分の図形楽譜や聴き取ったことを紹介し合う場を設ける。自分と同じ考えや、自分では気付かなかった考えを聞くことで、自分の考えに自信をもちたり、楽曲への理解が深まったりすると考えられる。また、グループ活動の際は、タブレットPCで音楽を再生して聴き取ったことを確認するようにし、児童が納得感を得ながら活動を進められるようにしていきたい。

【視点3】評価のあり方

本時では、想像したライオンの様子と旋律の特徴や音色などとの関わりを考えながら、楽曲を味わって聴く姿を目指している。図形楽譜をもとに意見を伝え合い、想像したライオンの様子とその理由を紹介文にまとめていくことで、思考・判断・表現している児童の姿を見取りたい。

○図形楽譜への書き込みから見取る

気付いたことや聴き取ったことを図形楽譜に表すことで、旋律の特徴を感じ取っているかを見取る。グループでの伝え合いは、図形楽譜をもとに行い、自分の考えを伝えたり、友達の考えを聞いたりしながら、思い浮かべた様子と音楽の特徴を関連付けて考えられるようにする。

○ワークシートから見取る

自分で気付いたことや、グループでの伝え合いによって新たに気付いたことなどをワークシートにまとめて記述する。音楽から想像したことと旋律の特徴や音色などとの関わりについて考えながらワークシートに書いているかを見取る。

6 題材の指導計画及び評価計画（3時間扱い）（本時3／3）

次	時 間	◎ねらい○学習内容・学習活動 ☆〔音楽を形づくっている要素、 （音符、休符、記号や用語）〕	○教師の働きかけ ・目指す児童の姿	評価規準 （評価方法）		
				知技	思	態
◎旋律の特徴を感じ取りながら「動物の謝肉祭」より3曲を聴く。						
第 一 次	第 1 時	○「白鳥」と「鳥かご」を鑑賞し、想像したことや旋律の特徴の違いについて話し合う。 ・「白鳥」の図形楽譜の描き方について確認する。 ・各自「鳥かご」を聴いて図形楽譜を描く。 ・グループや全体で共有する。 ☆〔旋律、リズム、音色、反復、呼びかけと答え〕	○想像しやすいよう、写真をそれぞれ提示する。 ○タブレットPCで音源を送る。 ・音楽を聴きながら音の上がり下がりを確認した後、図形楽譜を描き、吹き出しに書き込んでいる。 ○紹介文の書き方のポイントを示す。 ・気に入った曲を選び、想像したことと旋律の特徴を結び付けた紹介文を書いている。	① 知 （発言・記述）		↓
	第 2 時	○「堂々たるライオンの行進」を鑑賞する。 ・全曲を聴いて曲想の移り変わりを挙手をしながら確認する。 ・お気に入り曲線を書いて、3つの部分から特に気に入った部分を選ぶ。 ・気に入った箇所について想像したライオンの様子を記述し、図形楽譜を描く。 ☆〔旋律、リズム、音色、呼びかけと答え〕	○主役の動物がライオンであることを知らせる。 ○全曲を通して流し、曲想が変わったところで挙手をするよう声をかける。 ○お気に入りの部分が曲全体のどのあたりか分かるように、タイマーで時間を提示する。 ・気に入った部分を選んでライオンの様子を記述し、聴き取った旋律の特徴を図形楽譜に表している。			

第 3 時 本 時	<p>○想像したライオンの様子と旋律の特徴を関連付けながら、「堂々たるライオンの行進」を聴く。</p> <p>・図形楽譜をもとに感じたこと・聴き取ったことをグループや全体で話し合い、ワークシートにまとめる。</p> <p>☆〔旋律、リズム、音色、反復、呼びかけと答え〕</p>	<p>○話し合いの仕方を提示する。</p> <p>・図形楽譜をもとに想像した様子やその理由について紹介している。</p> <p>○紹介文の書き方のポイントを示す。</p> <p>・想像したことと旋律の特徴を結び付けたワークシートを書いている。</p>	① (発言・記述)	↓
---------------------------	--	---	--------------	---

7 本時の指導（3／3）

（1）本時の目標

旋律の特徴や音色などを聴き取り、想像したライオンの様子との関わりを考えながら楽曲を味わって聴く。（思考・判断・表現）

（2）本時の展開

学習内容・学習活動 ☆〔音楽を形づくっている要素〕	○教師の働きかけ・目指す児童の姿 ◇評価規準〈評価方法〉
<p>1 前時を想起する。</p> <p>・「堂々たるライオンの行進」の気に入った部分について想像した様子や、旋律の特徴を表した図形楽譜を確認する。</p>	<p>○タブレットで楽曲を聴いて自分の選んだ旋律について思い出すよう助言する。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">ライオンの様子を想像した理由を音楽から見つけよう</div>	
<p>3 グループで意見を紹介する。</p> <p>・同じ部分を選んだ3～4人程度のグループになり、図形楽譜をもとに、音楽を聴いて想像したライオンの様子や感じ取ったことと聴き取ったことの間わりについて考えながら紹介する。</p> <p>C1：イの部分では、ライオンが吠えている様子を想像しました。ここの部分は、一気に上がって下がる旋律が大きな波みたいだからです。</p> <p>C2：（図形楽譜から）どうしてここはギザギザなの？</p> <p>☆〔旋律、リズム、音色、反復、呼びかけと答え〕</p>	<p>○音楽を形づくっている要素など、思考の手がかりとなるポイントをおさえた話型の例を掲示し、話型を活用するよさを説明する。</p> <p>○タブレットPCで音楽を聴きながら、友達の意見を確認し、紹介し合うよう伝える。</p> <p>・グループで自分たちの図形楽譜や聴き取ったことを紹介し合いながら、気付きを深め、曲や演奏のよさを見いだしている。</p>

4 気に入った部分について想像したライオンの様子とその理由を書く。

C3 : アの部分はライオンがにらみをきかせながら歩いている感じがしました。音が低くて、スタッカートがあったので厳しい雰囲気だと思ったからです。

5 全体共有をする。

- ・アイウそれぞれの場面について想像したことや聴き取ったことを話し合う。

C4 : アとウは同じ旋律なのに、音の高さや音色が違うから違う様子が思い浮かぶね。

6 全体を通して聴き、自分の考えを書く。

- ・それぞれの部分の違いを感じ取りながら曲全体を味わって聴き、自分の考えを書く。

○思い浮かべた様子と理由について記述するワークシートを配付する。

- ・音楽を聴いて、想像したライオンの様子と旋律の特徴を関わらせながら考えをまとめている。

◇旋律の特徴や音色、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。 (思考・判断・表現)
〈ワークシート〉

○児童が紹介した部分について曲を再生しながら確認する。

○アとイ、アとウの違いについても取り上げる。

- ・他グループの場面紹介を聞くことで、自分の選んだ場面との旋律の特徴などの違いに気付いている。

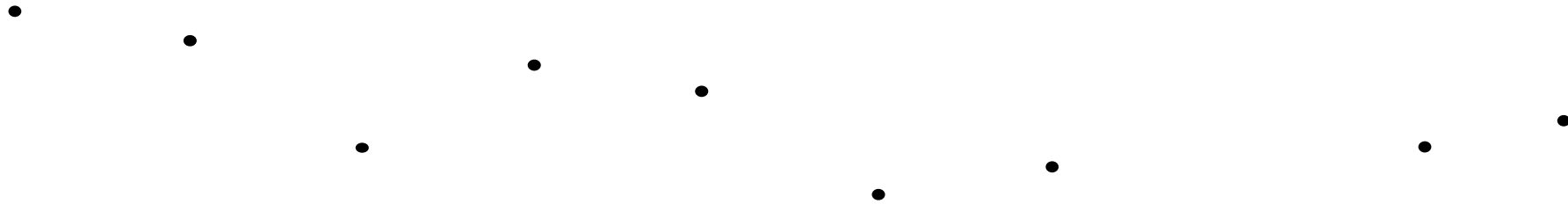
○話し合った意見をもとに聴き、自分の考えを書くように伝える。

- ・曲全体について、感じ取ったことと聴き取ったこととの関わりを考えながら、楽曲を味わって聴いている。

○時間があれば、児童の考えを紹介するとともに、音楽を再度味わう。

白鳥

「白鳥」をきいて、点と点をむすびながら音の上がり下がりをつしかめましょう。
次に、音楽に合うようにかざりつけましょう。
*形や色をえらんだ理由や、そのほか気がついたことをふきだしで書きましょう。



鳥かご

【思いうかんだ様子】

図形の例



など 自由に考えてみよう

- ①鳥かご「図形がくふ用」をきいて、点と点をむすびながら音の上がり下がりをつかめましょう。次に、音楽に合うようにかざりつけをしましょう。
*形や色をえらんだ理由や、そのほか気がついたことをふきだしで書きましょう。



- ②鳥かご「全体」をきいて、感じたことやききとったことを書きましょう。（曲はあとで送ります。）

ヒント：速度、音の上がり下がり、リズム、音色、くりかえし、変化、音の重なり、終わり方など。

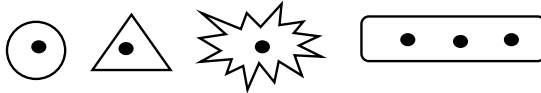
例：「～の部分がくりかえされていた」、「〇分〇秒で～な感じに変わった」、「速度が・・・だった」など

ライオン ア

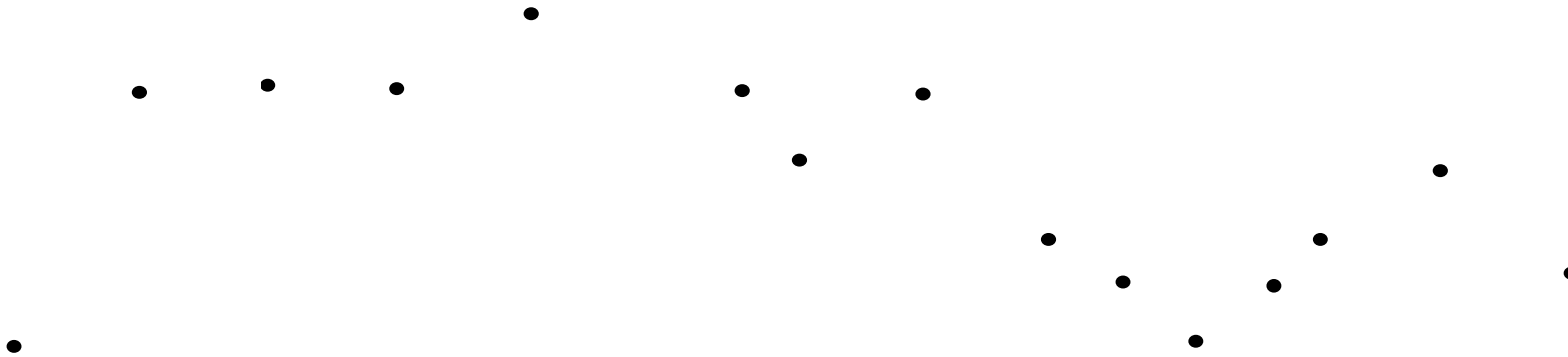
【思いうかんだ様子】

- ①ア「図形がくふ用」をきいて、点と点をむすびながら音の上がり下がりをつしめよう。
次に、音楽に合うようにかざりつけをしよう。
* 形や色をえらんだ理由や、そのほか気がついたことをふきだして書きましょう。

図形の例



など 自由に考えてみよう



- ②ア「全体」をきいて、気づいたことを書きましょう。

せんりつ、リズム、強弱、
音色、くりかえし など

ライオン イの部分

【思いうかんだ様子】

①「図形がくふう」をきいて、点と点をむすびながら音の上がり下がりをつしめましょう。

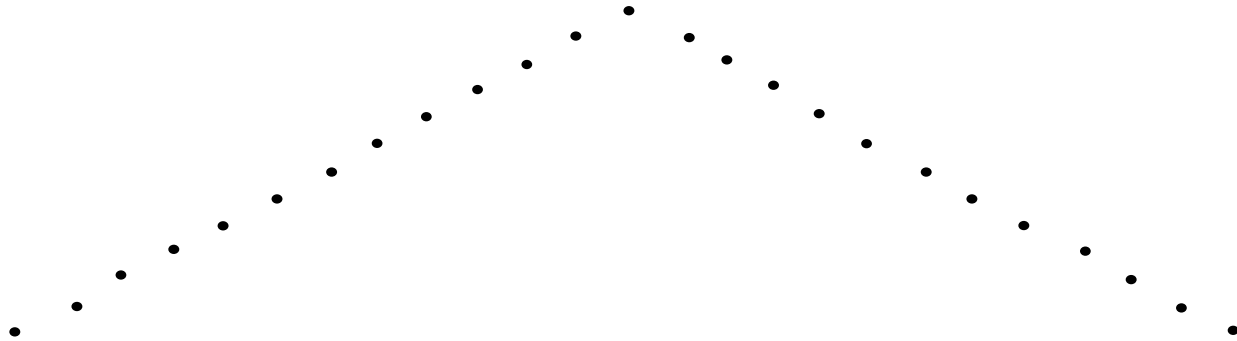
次に、音楽に合うようにかざりつけをしましょう。

*形や色をえらんだ理由や、そのほか気がついたことをふきだして書きましょう。

図形の例



など 自由に考えてみよう



②「全体」をきいて、気づいたことを書きましょう。

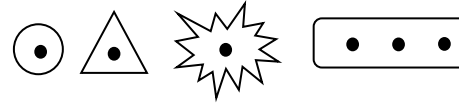
せんりつ、リズム、強弱、音色、
くりかえし など

ライオン ウ

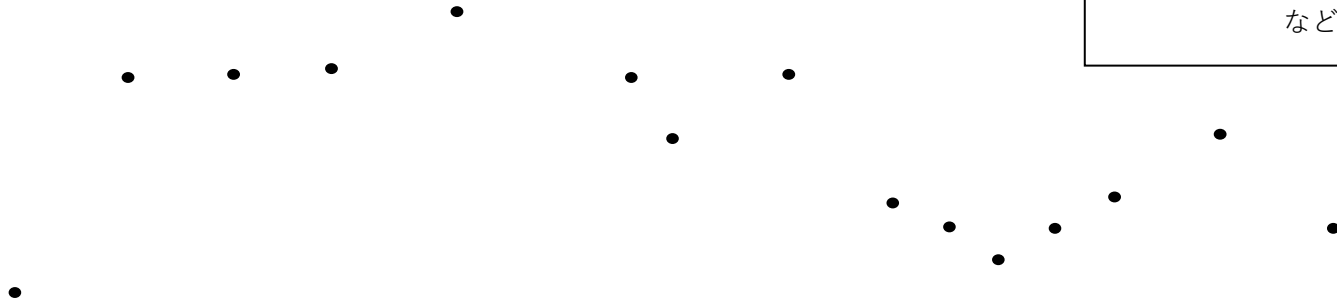
【思いうかんだ様子】

①ウ「図形がくふ用」をきいて、点と点をむすびながら音の上がり下がりをつかめましょう。次に、音楽に合うようにかざりつけをしましょう。

図形の例

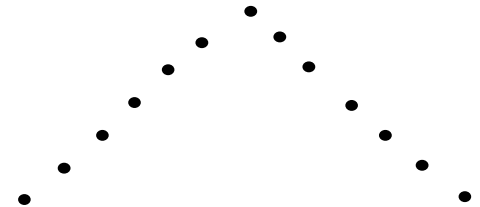


など 自由に考えてみよう



②ウ「全体」をきいて、気づいたことを書きましょう。

せんりつ、リズム、強弱、
音色、くりかえし など



2種類の生き物の様子を想像した理由を探ろう

4年 組 番 氏名 ()

- ①「白鳥」「鳥かご」から気に入った曲をえらび、思いうかべた様子や理由を書いてしょうかいしましょう。

ぼく・わたしは (白鳥 ・ 鳥かご) が気に入りました。

この曲では、() が して

いる様子が思いうかびました。理由は、

です。ぜひきいてみてください。

- ②「白鳥」「鳥かご」の2曲をきき比べて感じたことやわかったことを書きましょう。



ライオンが主役の曲についてしょうかいしましょう。

4年 組 番 氏名 ()

①気に入った部分をえらび、思いうかべた様子や理由をしょうかい
しましょう。

ぼく・わたしは (ア ・ イ ・ ウ) の部分が気に入りました

た。この部分では、ライオンが

している様子が思いうかびました。理由は、

です。ぜひ注目してきいてみてください。

②曲を通してきいて感じたこと、気づいたことを書きましょう。

